



2022年10月28日

各 位

会社名 大同特殊鋼株式会社
 代表者名 代表取締役社長 石黒 武
 (コード番号5471 東証プライム、名証プレミア)
 問合せ先 総務部長 杉本 達哉
 (TEL. 052-963-7501)

業績予想の修正および剰余金の配当(中間配当)に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2022年4月28日に公表しました通期連結業績予想を下記のとおり修正しますので、お知らせいたします。

また、当社は2022年10月28日開催の取締役会において、2022年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を下記のとおり決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正について

(1) 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2022年4月28日発表)	百万円 600,000	百万円 34,000	百万円 35,000	百万円 25,000	円 銭 586.49
今回修正予想(B)	570,000	45,000	46,000	34,000	797.63
増減額(B-A)	△30,000	11,000	11,000	9,000	
増減率(%)	△5.0	32.4	31.4	36.0	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	529,667	36,982	39,200	26,894	630.94

(2) 修正の理由

当社の主要需要先である自動車関連の受注は、半導体や部品の供給不足により調整局面が継続する可能性があり、先行きを慎重に見ていく必要があります。同様に、産業機械の受注についても、サプライチェーンの影響を注視していく必要があります。また、コスト面についても円安進展に伴う各種調達コストの上昇やLNG市況の逼迫に伴うエネルギーコストの更なる上昇も想定され、徹底したコスト削減努力を継続するとともに、再生産可能な価格水準に向けた販売価格の是正を実施してまいります。

通期の連結業績予想につきましては、当初想定した原材料価格の高騰が落ち着きを見せていることや自由鍛造品等の輸出製品が好調に推移していることを踏まえて、2022年4月28日に公表した数値を上記のとおり修正いたします。

2. 剰余金の配当（中間配当）について

(1) 剰余金の配当（中間配当）

	決 定 額	直近の配当予想 (2022年4月28日公表)	前 期 実 績 (2022年3月期中間)
基 準 日	2022年9月30日	同左	2021年9月30日
1株当たり配当金	100円00銭	80円00銭	80円00銭
配 当 金 総 額	4,263百万円	—	3,411百万円
効 力 発 生 日	2022年12月5日	—	2021年12月6日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社では、連結業績および配当性向等を総合的に勘案しながら、安定した利益還元継続を配当の基本方針としております。

当期の中間配当金につきましては、本日の業績予想の修正と、当社を取り巻く経営環境等を勘案し、直近の配当予想より修正（増配）させていただきます。これにより、年間配当金は20円増配し、1株当たり200円（中間100円、期末100円）とさせていただきます予定です。

(参考) 年間配当の内訳

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
配 当 予 想		100円00銭	200円00銭
当 期 実 績	100円00銭		
前期実績(2022年3月期)	80円00銭	100円00銭	180円00銭

(注記)

上記の予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上